



学校教育目標 自ら学び考え 人間性豊かで 心身ともに健やかな生徒の育成
～ 挑戦 成長 そして飛躍へ ～

目指す生徒像 成長を目指し、進んで挑戦する生徒

始業式での校長先生の話

9月1日（木）に始業式を実施しました。
石原信行校長先生の集会でのお話を紹介します。

長い夏休みが終わり、今日から2学期を迎えます。夏休み中に、大きな事故や事件の連絡もなく、皆さんが今日を迎えることができたことを本当に嬉しく思います。今年は3年ぶりに行動規制のない夏休みでした。去年とは異なる夏休みを楽しむことができたでしょうか。

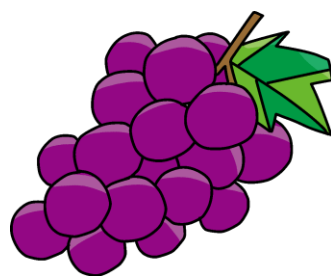
今年の全国高校野球選手権大会は去年の無観客とは異なり、観客席は3年ぶりに満員御礼。選手たちの好守好打に、ブラスバンドと熱気のこもった応援で甲子園は大いに沸き立ちました。千葉県代表は市立船橋高校。映画にもなった市船ソウルが試合を盛り上げました。連日これまでにない新型コロナウイルスの感染拡大が報じられるなか、甲子園の大歓声は、今がコロナ禍であることを忘れさせてくれました。

今年の優勝校は宮城県の代表仙台育英高校でした。東北勢の優勝は史上初。初めて優勝旗が白河の関を越えることになりました。仙台育英高校の須江監督は優勝インタビューのなかで、コロナ禍で思うように高校生活を送れなかった生徒たちについて、「入学どころか、多分おそらく中学校の卒業式もできてなくて」「僕たち大人が過ごしてきた高校生活とは全く違うんです。青春って、すごく密なので。でもそういうのは全部ダメだダメだと言われて。活動してても、どこかでストップがかかって、どこかでいつも止まってしまうような苦しい中で。でも本当にあきらめないでやってくれた」とたたえました。そして「本当に、すべての高校生の努力のたまものが、ただただ最後、僕たちがここに立ったというだけなので、ぜひ全国の高校生に拍手してもらえたらと思います」と涙をにじませながら話しました。

今年の夏の甲子園は新型コロナウイルスの影響により、県内予選に出場できない学校や選手、甲子園への出場権を獲得してもレギュラーメンバー10名を入れ替えて対戦することになった学校もありました。それだけに須江監督のインタビューは、今年の全国高校野球選手権大会をしめくくるにふさわしい感動的なものでした。

どんなに一生懸命頑張っても、なかなか先行きが見通せないことがあります。しかし、落ち着いて周りを見てみると、自分と同じような状況におかれながらも、精一杯取り組んでいる仲間の姿があるはずです。そんな仲間の姿は励みになります。ともに励まし合い、支え合うことで、どんなときでも、あきらめないで暗い中でも走っていけるのだと思います。この2学期が皆さんにとって、仲間とともに成長を実感できる学期となることを期待しています。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いています。基本的な感染症対策には十分に心がけて過ごすようにしてください。



総合体育大会・コンクールの結果

部活名	大会結果（特に記載が無い場合は郡大会）
柔道部	<p>【郡大会】</p> <p>団体 男子：準優勝</p> <p>個人 内山留偉：優勝、河崎航志：優勝、林歩美：優勝 有福将真：3位</p> <p>【県大会】</p> <p>団体 男子：2回戦惜敗</p> <p>個人 林歩美：優勝、内山留偉：準優勝、河崎航志：2回戦惜敗</p> <p>【関東大会】</p> <p>個人 内山留偉：3位、林歩美：1回戦惜敗</p> <p>【全国大会】</p> <p>個人 林歩美：1回戦惜敗</p>
バスケットボール部	男子 3位 女子 2回戦惜敗
ソフトテニス部	団体 男子：1回戦惜敗 女子：1回戦惜敗
陸上競技部	<p>【郡大会】中富理久 1年100m優勝 小川倅生 男子共通200m4位</p> <p>【県大会】中富理久 1年100m B決勝進出</p>
卓球部	<p>【郡大会】</p> <p>団体 男子3位、女子3位</p> <p>シングルス 吉田柚太・塩倉亮太・三浦聡：ベスト16 北川穂乃花：ベスト8 福島眞白：ベスト16</p> <p>ダブルス 黒田茉詩・福島眞白：優勝 北川穂乃花・矢指本朱純：準優勝</p> <p>【県大会】</p> <p>ダブルス 黒田茉詩・福島眞白、北川穂乃花・矢指本朱純 1回戦惜敗</p>
野球部	1回戦惜敗
バドミントン部	団体 1回戦惜敗
剣道部	団体 男子：予選リーグ惜敗 女子：予選リーグ惜敗
サッカー部	1回戦惜敗
バレーボール部	<p>【郡大会】優勝</p> <p>【県大会】1回戦惜敗</p>
吹奏楽部	千葉県吹奏楽コンクール銀賞



学校生活について

今般の新型コロナウイルス感染症の状況から、新学期開始を不安に考えていた御家庭も多かったと思います。中学校では、国や県における感染防止対策に則り、これまで同様、しっかりと対策をし、教育活動を進めて参ります。

そこで、御家庭でも、以下の点について引き続き御協力くださいますようお願いいたします。

- 1 毎日の健康観察（検温と体調確認）を念入りに行い、健康観察カードへ記録をお願いします。
- 2 発熱や風邪の症状がある場合には登校を控え、かかりつけの医療機関等を受診するなど、御対応ください。
- 3 お子さまや同居の御家族が感染した場合、また、同居の御家族に濃厚接触等の心配がある場合には、学校へ御連絡をお願いします。